

<学習到達目標>

- 【知識及び技能】 社会生活に必要な国語の知識や技能を身につけるとともに我が国の言語文化に親しんだり理解したりすることができる。
- 【思考力、判断力、表現力等】 論理的に考える力や共感したり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができる。
- 【主体的に学習に取り組む態度】 言葉がもつ価値を認識するとともに、読書を生活に役立て、我が国の言語文化を大切にして、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【見えないだけ】 ◆詩を読んで、感想を発表しあい、作者の感じ方や表現の特徴を捉えます。</p> <p>1. 広がる学びへ 15時間 【アイスプラネット】 ◆情景描写に着目し、人物の気持ちや心の通い合いを読み取ります。 【問いを立てながら聞く】 【季節のしおり 春】 【枕草子】 ◆「枕草子」を朗読し、文語文に読み慣れます。 【情報整理のレッスン 思考の視覚化】 【多様な文法で情報を集めよう 職業ガイドを作る】 【漢字1 漢字に親しもう1 熟語の構成】</p>	10	<p>5. 論理を捉えて 16時間 【モアイは語る—地球の未来】 ◆筆者の論理の根拠や論理の展開、表現について考えていきます。 【思考のレッスン2 根拠の吟味】 ◆意見と根拠、具体と抽象など情報の関係を理解します。 【根拠の適切さを考えて書こう 意見文を書く】 【漢字に親しもう4】 ◆新出漢字 【討論 異なる立場から考える】 【立場を尊重して話し合おう 討論で多角的に検討する】 ◆自分の立場を決めて、グループで討論し、説得力のある根拠について、理解を深めます。</p>
5	<p>2. 多様な視点から 16時間 【クマゼミ増加の原因を探る】 ◆文章の構成や展開を読み、内容や表現の仕方について自分の考えをもちます。 【思考のレッスン1 具体と抽象】 【魅力的な提案をしよう 資料のプレゼンテーションをする】 ◆提案内容を決めて情報を集めてプレゼンテーションをします。 【漢字に親しもう2】 ◆新出漢字 【文法への扉1 単語をどう分ける?】 【メディアを比べよう メディアの特徴を生かして情報を集めよう 「自分で考える時間」をもとう】</p>	11	<p>6. いにしえの心を訪ねる 10時間 【源氏と平家 音読をしよう 平家物語】 ◆文語文の言葉遣いの特徴をつかみ、文体や言葉のもつリズム感を意識しながら朗読・暗唱します。 【扇の節】 ◆「平家物語」の一節を読み、場面の展開をとらえ、状況や心情を想像して古典に親しみます。 【仁和寺にある法師—徒然草から】 ◆作者のものの見方や感じ方・考え方を捉え、古典に親しみます。 【漢詩の風景】 ◆漢詩とその解説文を読み、そこに描かれている人間、社会、自然について考えます。</p>
6	<p>3. 言葉と向き合う 11時間 【短歌に親しむ 短歌を味わう】 ◆短歌の特色などを知るとともに、それぞれに込められた心情や情景を想像します。 【言葉の力】 ◆本や文章には様々な立場や考え方がであることを理解し、筆者の考え方を話し合います。 【言葉1 類義語、対義語、多義語】 【言葉比べよう もっと「伝わる」表現を目ざして】 ◆言葉を分類して話しや文章の中での使い方に取り組みます。 【読書を楽しむ】 【翻訳作品を読み比べよう・読書コラム】 【季節のしおり 夏】</p>	12	<p>7. 価値を語る 10時間 【君は「最後の晚餐」を知っているか】 ◆筆者のものの見方や考え方を読み取ります。 【魅力を効果的に伝えよう 鑑賞文を書く】 【漢字に親しもう 5】 ◆新出漢字 【文法への扉2 走る。走らない。走ろうよ。】 ◆助詞や助動詞について理解します。 【研究の現場ようこそ 日本に野生のゾウやサイがいた頃、クモの糸でバイオリン】 ◆文章を通して研究者の考え方や探求心について捉えます。 【季節のしおり 冬】</p>
7	<p>4. 人間のきずな 14時間 【盆土産】 ◆人物それぞれの人柄や思いをとらえます。 【字のない葉書】 ◆それぞれの場面に描かれた人物の人柄や心情をとらえます。 【聞き上手になろう 質問で思いや考えを引き出す】 ◆言葉には相手の行動を促す働きがあることを捉え、インタビューをします。 【表現を工夫して書こう 手紙や電子メールを書く】 ◆手紙と電子メールを比較し、活用場面を考えます。 【推敲 表現の効果を考える】 ◆敬語の働きについて理解します。 【言葉2 敬語】 【漢字2 同じ訓・同じ音をもつ漢字 漢字に親しもう3】</p>	1	<p>8. 表現を見つめる 27時間 【走れメロス】 ◆描写や会話に着目し、登場人物像の変化を読み味わいます。 【漢字に親しもう 6】 ◆新出漢字 【文法への扉3 一字違いで大違い】 【構成や展開を工夫して書こう「ある日の自分」の物語を書く】 【言葉3 話し言葉と書き言葉】 【漢字3 送り仮名】 【国語の学びを振り返ろう テーマを決めて話し合い、壁新聞を作る】 【木】 ◆詩の表現の意味を考え、作者のものの見方を話し合います。 【学習を振り返ろう】 ◆1年間の学習を振り返り、学習課題に取り組みます。</p>
9		2	
		3	

評価の観点	<p>【知識及び技能】 【思考力、判断力、表現力等】 【主体的に学習に取り組む態度】</p>	評価資料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みの様子</li> <li>・提出物（ノート、ワーク、プリントなど）</li> <li>・定期テスト</li> <li>・スピーチ（弁論含む）</li> <li>・作文 ・漢字テスト ・硬筆、毛筆 など</li> </ul>
-------	--	------	---

<学習到達目標>

知識・技能	資料を正しく読み取り、社会的な事柄についてよく理解している。
思考・判断・表現	社会的な事柄について、様々な面から考察・判断し、適切に表現している。
主体的に学習に取り組む態度	社会への関心があり、主体的に学習に取り組んでいる。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p><b>【近世の日本】 時数 23</b>                      ヨーロッパ人来航の背景とその影響、織田・豊臣による統一事業について理解する。</p> <p>◆ヨーロッパ人との出会いと全国統一                      中世ヨーロッパとイスラム世界、ルネサンス                      織田信長・豊臣秀吉による統一事業、文化</p>	11	<p>◆関東地方                      自然環境、人口、産業、地域の結び付き</p> <p>◆東北地方                      自然環境、人口、産業、伝統的な生活と文化</p>
5	<p>◆江戸幕府の成立と対外政策                      幕府の成立と江戸初期の諸政策、身分制度、鎖国と鎖国下の対外政策</p> <p>◆産業の発達と幕府政治の動き                      産業・交通・都市の発達、元禄文化、社会の変動、三大改革、化政文化、外国船の出現</p>	12	<p>◆北海道地方                      自然環境、人口、産業、雄大な自然</p>
6	<p><b>【日本のさまざまな地域】 時数 17</b>                      日本を世界的な視野からとらえ、我が国の様々な特色を理解する。</p> <p>◆地形図や主題図の読み取りなど地理的技能を身に付ける。</p> <p>◆日本の地域的特色と地域区分                      造山帯、特色ある地形、気候と災害</p> <p>◆日本の人口の特色                      人口分布、過密と過疎、少子高齢社会</p>	1	<p><b>【地域の在り方】 時数 5</b>                      ◆坂戸市の自然・人口・産業などの特色を知る。身近な地域の課題を見つけ、考察する。</p> <p><b>【開国と近代日本の歩み】 時数 27</b>                      近代国家の形成と歩みを世界の動きと関連して理解する。</p>
7	<p>◆日本の資源・エネルギーと産業                      資源や産業の特色とその課題</p> <p>◆日本の地域的特色</p>	2	<p>◆欧米における近代化の進展                      市民革命と産業革命、開国と江戸幕府の滅亡</p> <p>◆明治維新                      明治維新、新政府の諸改革、国境と領土の確定、自由民権運動と憲法の制定</p>
9	<p><b>【日本の諸地域】 時数 35</b>                      日本の諸地域の地域的特色を理解する。</p> <p>◆九州地方                      自然環境、人口、産業、環境問題と環境保全</p>	3	<p>◆日清・日露戦争と近代産業                      日清・日露戦争、近代産業の発展、近代文化</p>
10	<p>◆中国・四国地方                      自然環境、人口、産業、都市と農村</p> <p>◆近畿地方                      自然環境、人口、産業、歴史</p> <p>◆中部地方                      自然環境、人口、産業、活発な産業</p>		

評価資料	【知識・技能】	発言内容、小テスト、ワーク、定期テスト、調査（まとめ）の仕方、教師の観察等
	【思考・判断・表現】	発言内容、調査（まとめ）の内容、定期テスト、教師の観察等
	【主体的に学習に取り組む態度】	学習態度（発言）、ノート、調査（まとめ）の内容、教師の観察等

<学習到達目標>

【主体的に学習に取り組む態度】	様々な事柄を数量や図形などでとらえ、それらの性質や関係を見出し、数学的に考えることに興味を持ち、意欲的に問題の解決に活用しようとしている。
【思考・判断・表現】	数学的な活動を通して、数量、図形などについての基礎的な知識や技能を確実に修得するとともに、それらを活用しながら数学的な見方や考え方を身につけ、事柄を見通しを持って論理的に考察することができる。
【知識・技能】	文字式の計算や方程式を解くことが能率的にできる。また関数関係を見出したリ、グラフを書いたりすることができる。また図形や数量関係を的確に表現したり、数理的に処理したりすることができる。文字式の意味、方程式の意味や関数関係の意味が分かる。図形の基本的な性質や特徴がわかる。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p><b>【式の計算】 時数12</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆文字を用いた式に関する用語の意味を理解し、正しく使えるようにする。</li> <li>◆簡単な単項式、多項式での加法、減法、及び単項式どうしの乗法、除法の計算ができるようにする。</li> <li>◆文字を用いた式で数量および数量の関係をとらえ説明することを理解できるようにする。</li> <li>◆目的に応じて簡単な等式を変形できるようにする。</li> </ul>	11	<p>◆「証明」することの意義と仕組みについて理解する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆平行線と角の関係や三角形の合同条件を根拠にした証明の進め方、図形の性質の調べ方について理解する。</li> </ul>
5	<p><b>【連立方程式】 時数13</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆2つの文字を含む等式から、文字の値が求められるようにする。</li> <li>◆連立二元一次方程式の必要性と意味、及びその解の意味、解法を理解し、その解法に習熟する。</li> <li>◆問題解決の場面で、連立二元一次方程式を活用することができるようにする。</li> </ul>	12	<p><b>【図形の性質と証明】 時間数19</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆三角形の合同条件を使って、二等辺三角形の性質を証明し、図形の性質の調べ方を理解する。</li> <li>◆直角三角形の合同条件を導き、その使い方を理解する。</li> <li>◆平行四辺形の性質や並行し円形になる条件について理解する。</li> <li>◆長方形、ひし形、正方形と平行四辺形の関係、平行線による等積変形などについて理解する。</li> <li>◆平行四辺形の性質、平行四辺形になるための条件を用いた証明ができるようにする。</li> </ul>
6	<p><b>【一次関数】 時数20</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆一次関数の意味を理解し、身の回りの事象から一次関数と見られるものを見つけられるようにする。</li> <li>◆一次関数の特徴を理解し、一次関数のグラフが書けるようにする。また、直線があたえられているとき、その直線の式が求められるようにする。</li> </ul>	1	<p><b>【場合の数と確率】 時間数8</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆確率の必要性と意味を理解し、簡単な場合について確率を求めることができるようにする。</li> <li>◆確率を用いて不確定な事象をとらえ、説明することができるようにする。</li> </ul>
7	<p>◆一次関数のグラフと二元一次方程式のグラフとの関係や連立方程式の解とグラフの関係を明らかにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆具体的な事象を一次関数とみなし、それを問題解決に利用できるようにする。</li> <li>◆動点のようすを一次関数でとれえられる</li> </ul>	2	<p><b>【箱ひげ図とデータの活用】 時間数7</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆箱ひげ図や四分位範囲の必要性と意味を理解し、箱ひげ図に表せるようにする。</li> <li>◆データの傾向を読み取り、批判的に考察し判断できるようにする。</li> </ul>
9	<p><b>【図形の調べ方】 時数16</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆対頂角の性質、平行線と角の関係、三角形の内角の和について調べ、それをもとにして多角形の角について調べる。</li> <li>◆合同な図形の性質、三角形の合同条件などを明らかにする。</li> </ul>	3	
10			

評価資料	【主体的に学習に取り組む態度】	粘り強く学習に取り組む態度、ノートやレポート等における記述など
	【技能】	定期テスト・小テスト・課題への取り組み状況 など
	【知識・理解】	定期テスト・小テスト・課題への取り組み状況 など

<学習到達目標>

【知識・技能】	学習内容を理解し、観察・実験の基本的な技能を身につけることができる。
【思考・判断・表現】	課題を見つけ、見通しを持って活動し、分析、表現することができる。
【主体的に学習に取り組む態度】	理科に関心を持ち、主体的に学習に取り組むことができる。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【化学変化と原子・分子】 30時間+4</p> <p>◆1章 物質の成り立ち 10時間 物質を分解する実験を行い、分解して生成した物質と、もとの物質との関係を見いだす。また、物質は原子や分子からできていることを理解する。</p>		<p>【地球の大気と天気の変化】 26時間+4</p> <p>◆1章 地球をとり巻く大気の様子 5時間 地表にあるもののすべてに大気圧がはたしていることを理解し、身のまわりの大気の変化を認識する。また、気象要素の変化と天気の変化の関係を見いだす。</p>
5	<p>◆2章 物質の表し方 4時間 原子や分子を化学式で表すことができるようにする。また、化学式・化学反応式によって、物質の組成や化学変化を表すことができるようにする。</p> <p>◆3章 さまざまな化学変化 9時間 さまざまな化学変化を原子・分子のモデルや化学反応式を用いて説明できるようにする。さらに、化学変化に伴う熱の出入りについても認識し、それらが日常生活にも多く利用されていることを理解する。</p>	11	<p>◆2章 大気中の水の変化 6時間 霧や雲のでき方を、空気中の水の変化と関連づけて理解する。また、地球上の水がさまざまな状態で存在し、霧、雲、雨や雪はその循環の一部であることを認識する。</p> <p>◆3章 天気の変化と大気の動き 5時間 気圧配置によって、大気の動きが生じることを理解する。また、日本付近の高気圧や低気圧の移動と、それに伴う天気の変化を、地球規模の大気の動きの一部として捉える。</p>
6	<p>◆4章 化学変化と物質の質量 7時間 化学変化に関係する物質の質量を測定する実験を行い、化学変化の前後と物質の質量との関係を見いだす。</p> <p>【生物の体のつくりとはたらき】 34時間+5</p> <p>◆1章 生物の体をつくるもの 6時間 生物の組織などの観察を行い、生物の体が細胞からできていること、および植物と動物の細胞のつくりの特徴を見いだし理解する。</p>	12	<p>◆4章 大気の動きと日本の四季 10時間 大陸と海洋の温度差によって生じる大気の動きが、日本の気象に影響を与えることを理解する。さらに、日本付近で盛衰する3つの気団と関連づけながら、日本の四季の天気の特徴とそれが生じるしくみを理解する。</p>
7	<p>◆2章 植物の体のつくりとはたらき 9時間 植物の葉や茎、根のつくりについての観察を行い、それらのつくりと、光合成、呼吸、蒸散のはたらきに関する実験の結果とを関連づけて理解する。</p>	1	<p>【電気とその利用】 33時間+4</p> <p>◆1章 電流の性質 17時間 回路の基本的な性質や、電圧と電流の関係について規則性を見いだすとともに、実験機器の操作や実験結果の処理についての技能を習得する。</p>
8		2	<p>◆2章 電流の正体 7時間 日常生活と関連づけながら静電気の性質について調べ、静電気と電流には関係があることを見いだし、真空放電の実験から、電流の正体について理解する。</p>
9	<p>◆3章 動物の体のつくりとはたらき 12時間 動物の体が必要な物質を取り入れ運搬しているしくみを観察・実験の結果と関連づけて理解する。また、不要となった物質を排出するしくみがあることを理解する。</p>	3	<p>◆3章 電流と磁界 9時間 日常生活と関連づけながら、電流の磁気作用や電流と磁界との相互作用を理解し、直流と交流の違いを捉える。</p>
10	<p>◆4章 動物の行動のしくみ 7時間 動物が外界の刺激に適切に反応しているしくみを感じ覚器官、神経および運動器官のつくりと関連づけて理解する。</p>		

評価資料	【知識・技能】	テスト	実験・観察レポート	実験・観察の様子	発表
	【思考・判断・表現】	テスト	実験・観察レポート	学習の様子	発表
	【主体的に学習に取り組む態度】	テスト	実験・観察レポート	学習態度	発表

<学習到達目標>

【知識・技能】	楽曲などの知識、歌唱や器楽における声量、音程、演奏技能
【思考・判断・表現】	歌唱における口の開け方や、音楽の諸要素を意識しての表現活動を工夫
【主体的に学習に取り組む態度】	積極的に授業に参加し、表現活動・学習活動している。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	【曲想の変化や声部の重なりを感じ取って歌おう】 3時間 ・夢の世界を ・翼を下さい	11	【リズムアンサンブルを作って演奏しよう】 4時間 ◆アンサンブルの形式を学習し、自分たちの作品を作ろう。 ◆自分たちで演奏して、お互いに聴き合おう。
5	【旋律の関り合いを味わって聴こう】 2時間 ◆パイプオルガンの音色や響き、表現の豊かさを味わって聴こう。 ・フーガ短調	12	【総合芸術を味わおう】 3時間 ◆それぞれの特徴を、背景となる文化・歴史と関連づけて聴き、音楽の多様性を理解し良さを味わう。 ・オペラ「アイーダ」 ・歌舞伎「勧進帳」
6	【リコーダー合奏の響きを味わおう】 5時間 ◆ARの合奏の響きや合奏の楽しさを味わおう ◆曲にあった表現を工夫しよう。 ・ふるさと など	1	【交響曲を味わおう】 2時間 ◆曲の仕組みを理解して聴く。 ◆管弦楽の響きを味わう。 ・交響曲第5番 ハ短調
7	【日本や世界の歌の魅力を感じとろう】 3時間 ◆楽曲の美しさを味わって歌おう ・夏の思い出 荒城の月 サンタルチア	2	【ギターを弾こう】 3時間 ◆基本的な姿勢や奏法を学習する。 ◆簡単な曲が演奏できるようにする。 ・カントリーロード 少年時代 他
9	【クラスの合唱を作ろう】 8時間 ◆豊かで美しい響きの歌声や明確で美しい発音を意識して歌おう ◆歌詞の内容を感じとり、曲に合ったふさわしい表現を工夫しよう。	3	【卒業に向けて】 3時間 ◆心を込めた合唱ができるようにする。 ・校歌 ・合唱曲「旅立ちの日に」
10	・学年曲「COSMOS」 ・自由曲		【世界の諸民族の音楽】 1時間 ◆世界の民族音楽に触れる。 ◆音楽の特徴や表現の豊かさを感じとる。 ・京劇 グリオ など
			【総合芸術を味わおう】1時間 ◆義太夫節の良さや美しさを味わう。 ・文楽「新版歌祭文」から野崎村の段

評価 料 資	【知識・技能】	定期テスト	実技テスト	プリント	観察
	【思考・判断・表現】	実技テスト	プリント	観察	
	【主体的に学習に取り組む態度】	実技テスト	プリント	観察	

<学習到達目標>

【知識・技能】	基礎的な知識、技能を身につけ、表現方法を工夫することができる。
【思考・判断・表現】	豊かに発想し、構想を練ったり、美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。
【主体的に学習に取り組む態度】	造形活動の喜びを味わい、主体的に表現及び鑑賞しようとしている。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p><b>【学びの実感と広がり】</b> ・オリエンテーション</p> <p>◆2学年の美術の学習について理解する。 ◆作品を見て印象や感想について話し合う。 ◆作者の心情や表現意図について考え、まとめる。</p>	9	<p><b>【文化の出会いがもたらしたもの】</b> ・ジャポニズムの表現</p> <p>◆構図や色彩、線などに着目し、日本美術の作風や印象をとらえる。 ◆ジャポニズムの表現の特色や美しさ、作者の意図と工夫、美術を通じた国際理解について考え鑑賞する。 ◆作品の特色や美しさ、時代背景などに関心を持ち、意欲的に鑑賞に取り組む。</p>
5	<p><b>【構図に思いをのせて】</b> ・レンズを通して見る世界</p> <p>◆瞬間の美しさをカメラの効果を生かして写真で表現する。 ◆瞬間の美しさなどから構想を練ったり鑑賞したりする。 ◆写真表現の特性を生かして表すことに関心を持ち、意欲的に取り組む。</p>	10	<p><b>【その1枚が人を動かす】</b> ・イメージの力で伝える</p> <p>◆文字や画面構成を検討しながら、効果的に伝えるデザインを制作する。 ◆ポスターなどからメッセージやイメージを伝える工夫について考え、構想を練ったり、鑑賞したりする。 ◆美しく印象に残るデザイン制作について関心を持ち、意欲的に取り組む。</p>
6	<p><b>【視点の冒険】</b> ・遠近法の種類</p>	11	<p><b>【つくって使って味わう工芸】</b> ・材料の特性を生かしてつくろう</p>
7	<p>・風景をいろいろな見方で表そう</p> <p>◆空間をより立体的に表現するために遠近法について学ぶ。 ◆遠近法には線遠近法と空気遠近法などがあり、その効果的な用い方について理解する。 ◆実際に室内空間に遠近法を用いて表現してみる。</p>	12	<p>◆発想の段階、デフォルメした形、全体のバランスと構成を考えることができる。 ◆木の造形的な可能性を追求し、木目や色など素材の持つ特質を生かして基礎的な技法を知り、制作することができる。 ◆木の性質を生かして使って楽しいものを作る喜びを味わう。</p>
		1	
		2	
		3	

評価資料	【知識・技能】	実技テスト 作品 観察
	【思考・判断・表現】	自己評価カード プリント (アイデア・スケッチ) 作品 鑑賞プリント
	【主体的に学習に取り組む態度】	自己評価カード 授業プリント 作品 実技テスト 鑑賞プリント

<学習到達目標>

【主体的に学習に取り組む態度】	各種の運動の楽しさや喜びを味わい、協力して練習やゲームに取り組み、健康・安全に留意して運動しようとしている。
【思考・判断・表現】	チームや自己の能力に適した課題解決を目指している。
【知識・技能】	各種運動の技能を身につけ、競技力や記録を高め、技能を生かしたゲームをすることができる。 健康・安全の意義や課題解決の基礎事項を理解し、知識を身につけている。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【体づくり運動（必修）】 時数9</p> <p>◆体力を高める運動と体ほぐしの運動に取り組み、運動の効果や体力の高め方について学習する。</p>	12	<p>【水泳（必修）】 時数12</p> <p>○クロール ○平泳ぎ ○背泳ぎ</p> <p>◆泳法やスタート・ターンを練習しながら、距離を伸ばすことやタイムを短縮することに挑戦する。</p>
5	<p>【陸上競技（必修）】 時数9</p> <p>◆クラウチングスタートを学び、スピードにのった走り方とバトンパスの技能を学び、競い合いながらタイムの短縮を目指す。</p>		<p>【保健（必修）】 時間数17</p> <p>◆「からだの環境に対する適応」 「空気や水と健康」 「生活にともなう廃棄物の衛生的管理」 「環境汚染と健康」 について学ぶ。</p>
6	<p>【器械運動（必修）】 時間数6</p> <p>○跳び箱運動</p> <p>◆今できる技を磨いたり、新しい技を身につけたりして、技をよりよくすることに挑戦する。</p>	1	<p>【武道（必修）】 時数7</p> <p>○剣道</p> <p>◆礼法や基本動作、固め技を身につけたりして、今できる力で簡単な試合を行う</p>
7	<p>【球技Ⅰ（必修）】 時数8</p> <p>○バスケットボール ○ハンドボール</p> <p>◆ゲームを楽しみ、さらにチーム（ペア）の課題を解決しながら技能やゲームの仕方を高めていく。</p>	2	<p>【ダンス（必修）】 時間数7</p> <p>◆リズムにあわせて楽しく体を動かし、感じたものを表現したりする。</p>
9	<p>【体づくり運動（必修）】 時数8</p> <p>◆新体力テストの結果を参考に、自分の劣っている体力の強化のための運動をする。</p>	3	<p>【球技Ⅱ（必修）】 時間数7</p> <p>○アルティメット</p> <p>◆今もっている力でゲームを楽しみ、さらにチームの課題を解決しながら技能やゲームの仕方を高めていく。</p>
10	<p>【球技Ⅰ（必修）】 時数8</p> <p>○バスケットボール ○ハンドボール</p> <p>◆ゲームを楽しみ、さらにチーム（ペア）の課題を解決しながら技能やゲームの仕方を高めていく。</p>		
11	<p>【陸上競技（必修）】 時数8</p> <p>○長距離走</p> <p>◆自分のペースを知り、走法やペース配分を考え、工夫して記録に挑戦する。</p>		

○体育理論（必修） 3  
\* 運動の特性や学び方について学習する。

評価資料	【主体的に学習に取り組む態度】	・授業の約束事を守れているか ・意欲的な活動を行っているか
	【思考・判断・表現】	・学習資料や学習カードを上手に活用し、課題に合った練習を行っているか
	【知識・技能】	・運動の特性に応じた技能を身につけているか、 また技能や体力がどのくらい向上したか ・運動や健康・安全に関する知識を身につけているか

<学習到達目標>

【知識・技能】	生活や技術への関心をもち、生活を向上充実させるための進んで実践しようとする力 生活に必要な基礎的技術
【思考・判断・表現】	生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し想像する力
【主体的に学習に取り組む態度】	生活や技術に関する基礎的な知識や生活と技術とのかかわりについて理解し身につけている力

月	学習のねらい・内容 数字は時数	月	学習のねらい・内容
	<b>家庭科</b>		<b>技術</b>
4	<b>食生活と自立</b>	11	【生活や社会を支える生物育成の技術】 5 ◆私たちの生活と生物育成 ◆生物の育成 ◆作物の栽培 ◆動物の飼育 ◆水産生物の栽培
	(1) 中学生の食生活と栄養 6 ア・食事の果たす役割と健康によい食習慣 ・栄養素の種類とはたらき ・中学生に必要な栄養の特徴	12	【生物育成の技術による問題解決】 6 ◆水耕栽培を行おう
5	(2) 日常食の献立と食品の選択 4 ア・食品の栄養的特質 ・中学生の一日に必要な食品の種類と概量 イ・中学生の一日分の献立 ウ・食品の品質の見分け方 ・用途に応じた選択	1	【社会の発展と生物育成の技術】 2 ◆生物育成に関する技術の評価・活用
6	(3) 日常食の調理と地域の食文化 ア・基礎的な日常食の調理 ・衛生と安全 ・食品や調理用具等の適切な管理  イ・地域の食文化		【生活や社会を支えるエネルギー変換の技術】 5 ◆わたしたちの生活とエネルギー変換 ◆電気エネルギーの利用 ◆動力の利用 ◆エネルギー変換の実際
7		2	【エネルギー変換の技術による問題解決】 8 ◆ロボットコンテスト
9	ウ・日常食または地域の食材を生かした調理についての課題解決 4		【社会の発展とエネルギー変換の技術】 2 ◆エネルギー変換の技術の評価・活用
10		3	【情報の技術による問題解決】 7 ◆AI とネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミング

評価資料	【知識・技能】	調理実習・「切る」実技テスト（家） プリント・定期テスト・製作品（技） 定期テスト（家）
	【思考・判断・表現】	栄養のバランスよい献立作成（家） 設計図・製作品・定期テスト（技）
	【主体的に学習に取り組む態度】	ノート・プリントの提出・挙手発表（家） プリント・振り返り（技）



<学習到達目標>

- 【知識・技能】 ・はっきりと話されれば日常的な話題について必要な情報を聞き取ることができる。  
 ・日常的な話題について、簡単な語句や文で書かれたものから必要な情報を読み取ることができる。
- 【思考力・判断力・表現力】  
 ・関心のある事柄について、簡単な語句や文を用いて即興で伝え合うことができる。  
 ・関心のある事柄や体験したことなどについて簡単な語句や文を用いて話すことができる。
- 【主体的に学習に取り組む態度】  
 ・積極的に英語を使って表現をしようとしている。

月	学習のねらい・内容	月	学習のねらい・内容
4	<p>【辞書を読んでみよう】                      【Program 1 Start of a New School Year】                      ◆予定や計画を言える。                      ◆これからすることを言える</p> <p>【Program 2 Leave Only Footprints】                      ◆しなければならないことについて、表現できる。                      ◆修学旅行で行きたい場所についてコミュニケーションを取ることができる。</p> <p>【PU 1 天気予報を聞こう】                      ◆天気予報を聞いて、必要な情報をとらえることができる。</p>	11	<p>【レストランで食事をしよう】                      ◆レストランで注文するために、自分の食べたいものやおすすめのメニューなどについて伝え合うことができる。</p> <p>【Program 6 Live Life in True Harmony】                      ◆自分の好きな本、絵、マンガ、建物などについて話したり書いたりすることができる。</p> <p>◆受動態の構文を理解し、受動態を使って表現することができる。</p>
5	<p>【Program 3 Taste of Culture】                      ◆週末にしたいことなどについて、表現することができる。</p>	12	<p>【会話をつなげ、深めよう】                      ◆自分の好きな人物について、伝え合うことができる。</p> <p>【こんな人になりたい】                      ◆ある人物について書かれたポスターの内容を読み取ることができる。</p> <p>◆ある人物についての情報について即興で伝え合ったり、書いたりすることができる。</p>
6	<p>◆将来なりたい職業について、自分の考えを伝えることができる。</p> <p>【「夢の旅行」を企画しよう】                      ◆「夢の旅行」というテーマのスピーチを聞き取ることができる。                      ◆「夢の旅行」について自分の考えを発表し、また、グループの人の意見を聞き取ることができる。</p>	1	<p>【Friendship beyond Time and Borders】                      ◆トルコと日本の友好関係について概要や要点を捉えることができる。</p> <p>【いろいろな前置詞】                      ◆前置詞の働きを理解し絵の内容について伝え合うことができる。</p>
7	<p>【R1 Gon the Little Fox】                      ◆物語について、概要や登場人物の心情を捉えたり、思ったことを書いたりすることができる。</p> <p>【いろいろな形容詞】                      ◆形容詞の意味や働きの理解のもと、絵の内容について伝え合うことができる。</p>	2	<p>【Program 7 A Gateway to Japan】                      ◆海外での日本文化の人気を伝えるために、日本のポップカルチャーについて伝えることができる。</p> <p>◆現在完了形の文の構造、意味を理解し、それを使って表現することができる。</p>
9	<p>【Program 4 High-Tech Nature】                      ◆身近なものを比べた内容について、聞き取ったり書いたりすることができる。</p> <p>◆読んだ内容についての概要や要点を捉えることができる。</p> <p>【楽器の名前】                      ◆自分が演奏したい楽器について伝え合うことができる。</p> <p>【Program 5 Work Experience】                      ◆何かの仕方や人の様子について、相手にわかってもらえるように、伝え合うことができる。</p>	3	<p>【Program 8 A Hope for Lasting Peace】                      ◆修学旅行での体験を伝えるために、広島記念公園の折子鶴について概要や要点を捉えることができる。</p> <p>◆現在完了の継続の意味を理解し、それを使って表現することができる。</p> <p>【この1年で得た「宝物」】                      ◆「宝物」というテーマについてのスピーチを聞き取り、簡単な語句や文を使って表現することができる。</p>
10	<p>◆やり方を知っているものなどについて、聞き取ったり書いたりすることができる。</p>		<p>【街の風景】                      ◆自分が行きたい場所への行き方を尋ねることができる。</p> <p>【Visas of Hope】                      ◆杉原千畝のついでに英文を理解し、その感想を書くことができる。</p>

評価資料	【知識・技能】	定期テスト（語彙・文法問題）、小テスト、英単語コンクール
	【思考力・判断力・表現力】	定期テスト（リスニング問題、リーディング問題）、リスニング・テスト、パフォーマンステスト（音読、インタビュー、スピーチ）、小テスト
	【主体的に学習に取り組む態度】	知識・技能・思考力・判断力・表現力の言語活動に対する積極的な取り組み

道徳の目標 学校の教育活動全般を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育成する。

## 学習のねらい

学校における道徳教育は、道徳の授業を要として、学校の教育活動全体を通じて行います。なお、道徳教育の目標を達成するために指導すべき内容項目を以下のA～Dの4つの視点、22の内容項目を踏まえながら、学級担任のみならず、全教職員で道徳的な判断力、心情、実践意欲を育成していきます。

## A 主として自分自身に関すること

- (1) 自律の精神を重んじ、自主的に考え、判断し、誠実に実行してその結果に責任をもつこと。
- (2) 望ましい生活習慣を身に付け、心身の健康の増進を図り、節度を守り節制に心掛け、安全で調和のある生活をする。
- (3) 自己を見つめ、自己の向上を図るとともに、個性を伸ばして充実した生き方を追究すること。
- (4) より高い目標を設定し、その達成を目指し、希望と勇気を持ち、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げること。
- (5) 真実を大切にし、真理を探究して新しいものを生み出そうと努めること。

## B 主として人との関わりに関すること

- (6) 思いやりの心をもって人と接するとともに、家族などの支えや多くの人々の善意により日々の生活や現在の自分があることに感謝し、進んでそれに応え、人間愛の精神を深めること。
- (7) 礼儀の意義を理解し、時と場に応じた適切な言動をとること。
- (8) 友情の尊さを理解して心から信頼できる友達をもち、互いに励まし合い、高め合うとともに異性についての理解を深め、悩みや葛藤も経験しながら人間関係を深めていくこと。
- (9) 自分の考えや意見を相手に伝えるとともに、それぞれの個性や立場を尊重し、いろいろなもの見方や考え方があることを理解し、寛容の心をもって謙虚に他に学び、自らを高めていくこと。

## C 主として集団や社会との関わりに関すること

- (10) 法やきまりの意義を理解し、それらを進んで守るとともに、そのよりよい在り方について考え、自他の権利を大切にし、義務を果たして、規律ある安定した社会の実現に努めること。
- (11) 正義と公正さを重んじ、誰に対しても公平に接し、差別や偏見のない社会の実現に努めること。
- (12) 社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、公共の精神をもってよりよい社会の実現に努めること。
- (13) 勤労の尊さや意義を理解し、将来の生き方について考えを深め、勤労を通じて社会に貢献すること。
- (14) 父母、祖父母を敬愛し、家族の一員としての自覚をもって充実した家庭生活を築くこと。
- (15) 教師や学校の人々を敬愛し、学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合ってよりよい校風をつくるとともに、様々な集団の意義や集団の中での自分の役割と責任を自覚して集団生活の充実に努めること。
- (16) 郷土の伝統と文化を大切にし、社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め、地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し、進んで郷土の発展に努めること。
- (17) 優れた伝統の継承と新しい文化の創造に貢献するとともに、日本人としての自覚をもって国を愛し、国家及び社会の形成者として、その発展に努めること。
- (18) 世界の中の日本人としての自覚をもち、他国を尊重し、国際的視野に立って、世界の平和と人類の発展に寄与すること。

## D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

- (19) 生命の尊さについて、その連続性や有限性なども含めて理解し、かけがえのない生命を尊重すること。
- (20) 自然の崇高さを知り、自然環境を大切にすることの意義を理解し、進んで自然の愛護に努めること。
- (21) 美しいものや気高いものに感動する心を持ち、人間の力を超えたものに対する畏敬の念を深めること。
- (22) 人間には自らの弱さや醜さを克服する強さや気高く生きようとする心があることを理解し、人間として生きることの喜びを見いだすこと。

## 評価について

数値による評価は行いません。授業内での取り組みや変容について、通知表には文章で記述します。